

低コスト・軽量 光意匠フィルムアウターW/S

Low-Cost & Lighter Metallic Design OuterW/S by Metallic Film

高瀬 智宏 *1

1. はじめに

従来、高級車において、自動車ドアガラス周辺にSUSモールやアルミモールを使用した光意匠による高級感の演出がなされてきた。近年、特に欧州においてその光意匠が低グレード車まで拡大してきている(図-1)。

今回、軽量化を目的に、意匠部の金属や金属インサートを使わずに、樹脂で光輝フィルムを使用した光意匠アウターW/Sを量産化したので紹介する。



Audi RS5



アルミモール付き
光意匠アウターW/S



Citroen C1



SUSモール付き
光意匠アウターW/S

図-1 欧州車仕様

2. 製品概要

アウターW/Sとは、自動車のドアに取り付ける部品で、その主な機能は、雨・ホコリ・音の車内への進入防止、ドアガラス面の水滴の拭き取り、ガラス昇降時のガラス保持等である。図-2に装着状態を示す。

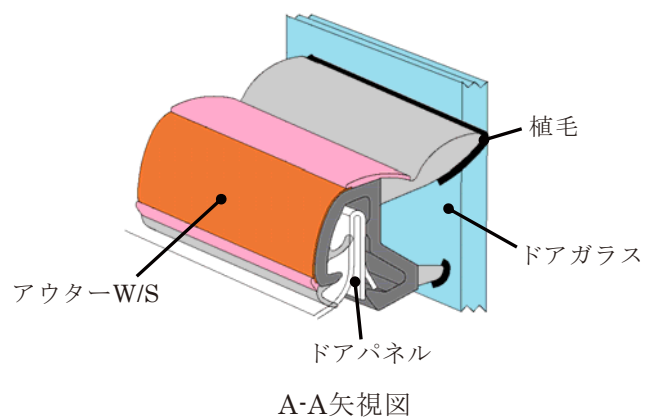
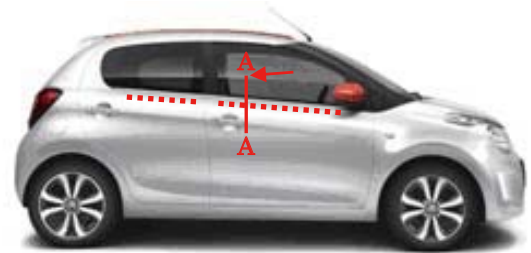


図-2 アウターW/S装着状態

3. 従来製品との比較

従来、光意匠アウターW/Sは、トリム部にドアパネルとの嵌合力確保のためにSUSもしくは金属インサートを使用し、意匠部にはSUSを使ったも

*1 Tomohiro Takase WS技術部 WS開発室

のが主流である。光輝フィルムを貼ったものも一部、量産化されているが、光輝フィルムの伸び防止のために金属インサートを設定している（図-3）。

今回、金属を使わずに樹脂アウターW/Sに光輝フィルムを貼り合わせる技術を確認することにより、軽量の光意匠アウターW/Sを提供する（図-4）。また、光輝フィルムの色を変えることにより、同じ断面形状で様々な意匠に対応可能となる（図-5）。軽量化の効果は、図-6に示す。

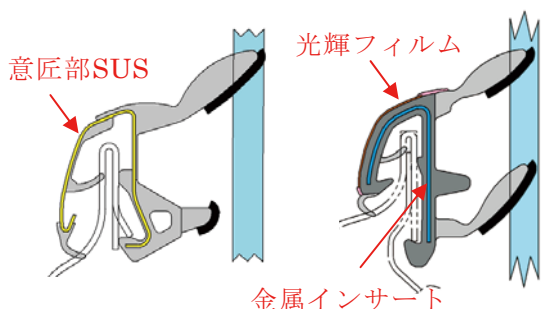


図-3 従来品

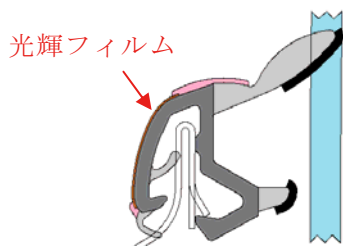
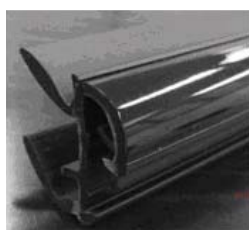


図-4 開発品



金属光沢調



ピアノブラック



サテンシルバー調

図-5 意匠バリエーション

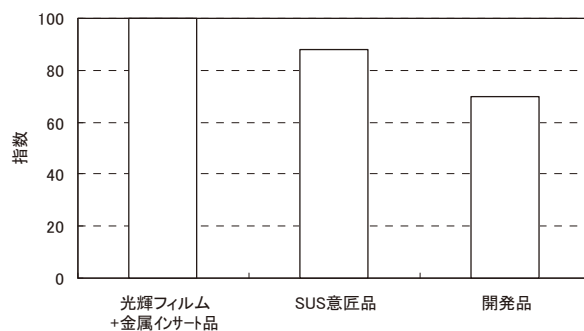


図-6 軽量化効果

4. おわりに

今回の開発品は、2014年7月から量産化され、本製品の開発にご支援、ご指導いただいた関係者の方々に厚く御礼申し上げます。

著 者



高瀬 智宏